



会話が弾む

先日、お客様の所に訪問した際に「びすてむ通信は誰が書いているのですか？」と聞かれました。普段だったら「内緒です…」ってごまかすのですが、お客様のまっすぐな目を見ていたら思わず「私です…」と答えてしまいました。すると「先月号の話がすごく良かったです！」と返ってきました。(ちなみに…先月号は誕生日のお話です。)急な褒め言葉でしたので、どうリアクションしていいのかわからず「あ…、あ、ありがとうございます…」といった感じの変な返事になってしまいました。せっかく褒めてくださったのだから、ココから楽しい会話が生まれるはずなのに、アドリブに弱い私はオドオドしてしまいました。あ～、もったいないことをしました。元々びすてむ通信を始めたきっかけが、お客様ともっとコミュニケーションをとりたい！って考えて作り始めたのに、せっかくそのチャン

スが来たのに、うまく返事ができませんでした…。今度聞かれた時は「どの辺が良かったですか？」とか「思い出に残っている回はありますか？」とかしっかりと会話が弾む様に練習しておかなくちゃ！会話が弾むと言えば、先日行きつけの飲み屋さんのバイトの子とこんな事がありました。私「今日も元気がいいね！」店員さん「はい！ハラシキ呼吸を気を付けてますから！」私「…。ハラシキ呼吸??もしかして腹式呼吸の事？」店員さん「え～!!あれフクシキって読むんですか??」と真剣に間違えていた事に気付き、顔を真っ赤にしていました。こんなにも人の顔って赤くなるんだ…って感心しちゃうほど恥ずかしがっていました(笑)すると「私、前も間違っていた事があるんです。小児科ってあるじゃないですか。あれをコジカと読んでいたんです…」って話してくれました。



その話を聞いて私も笑いを堪えることが出来ず、二人で大爆笑してしまいました。確かにコジカって読めますね(笑)元気がいいね！って一言から、こんなにも面白いエピソードが引き出せるなんて、凄く得をした気持ちになりますよね。私も頑張ってお客様に喜んでいただけるような会話力を身につけなくちゃ！皆さんも、また面白いエピソードがあったら教えてくださいね！

みんなのひとり言

3月に入りました。春が近づいてきて、嬉しい反面、花粉症のシーズンでもあるので悲しくもあります。この時期はびすてむでもマスクだらけ(笑)絶対に花粉症になりたくない!!と完全防備の社長。鼻水が出るけど、花粉症じゃない、ただの風邪だと言い張る鈴木さん(笑)変な人たちばかりです…(笑)すでに花粉症の朱美さんが今年試しているのは、スプレーを顔にシュッと吹きかけると花粉をブロックできる商品みたいです。最初は疑っていたようですが、意外と効果があるのかも…なんて言っていました。皆さんはどのような対策をしますか？



喜んでいただけました！のコーナー

先日お店の前でガシャーンと大きな音がしました。外へ出てみると、1台の車が標識にぶつかっていました。しかも車のハンドルを急に切ったからなのか、道路を塞ぐ様な形で止まってしまい、道路が通行できない状態になっていました。5分もすると道は大渋滞になっていました。そこへちょうど社長が帰ってきたので事情を説明すると、すぐに走っていき、近くの人を集めて車を動かし始めまし

た。でもバンパーがタイヤにめり込んでいて、スムーズに動きません…。10人くらいでやっと片側通行できる状態にしました。でもまだ片側しか通行できません…。そこで社長が車を動かすのを手伝ってくれた大学生と交通整理を始めました。でも事故を起こしてから既に20分ほど経過していたので、大渋滞になっていました。しかもまだ冬の一番寒い時期の事です。それから警察が来て、交通

整理を代わってくれるまでの30分間、社長達はひたすらドライバーさんに頭を下げて誘導していました。事故の当事者でもないのに、この人はスゴイな～って改めて思いました。事故が片付いた時に、当事者のおばあちゃんと警察の方がお店にお礼に来ました。皆に喜んでもらえて良かったですね！

今月の格言！

変革せよ

変革を迫られる前に

(ジャック・ウェルチ)

これ、久しぶりに衝撃でした。変革を迫られた時では、もう遅いんですよ…。時間もないからいい選択もできないし。常に変革を意識しなくちゃ！